

第6回佐賀県・市町行政調整会議概要

1 日時：平成25年7月12日(金) 10時00分～11時10分

2 場所：県庁本館4階 正庁

3 出席者：市長会【横尾多久市長（会長）、秀島佐賀市長（役員）】

町村会【武村大町町長（会長）、末安みやき町長（副会長）

小森基山町長（役員）】

県 【古川知事、坂井副知事、牟田副知事、古谷くらし環境

本部長（協議事項）、川崎教育長（意見交換）】

4 会議概要

(1) 開会

(2) 議事結果

○協議事項 418（しあわせいっぱい）プロジェクト（新規）

- ・ 県から、418（しあわせいっぱい）プロジェクトの概要が説明され、具体的なやり方や取り組み等について市町と連携しながら施策の充実に努めていきたい旨の提案がなされた。
- ・ 例として、出会いの場の創造の取り組みが示された。
- ・ 市長会及び町村会からは、県の啓発的な動きや市町における現場の取り組みについて、早く効果が出るように密に連携を取ること、ま

た、県の事業に同調していききたいことなどの意見が出された。

- ・ 事業を進めることの必要性について、理解が得られた。
- ・ 市町の現場からのいろいろな意見を柔軟に実行していくことに注意しながら取り組んでいくことになった。

○意見交換 ICT利活用教育の推進

- ・ 県から、県のICT利活用教育の事業スケジュールが示され、各市町に対して、26年度までに小中学校の全ての普通教室で電子黒板の整備を進めてほしいこと、中学校の学習者用端末と無線LANの整備を進めてほしいことの意見が出された。
- ・ 市長会及び町村会からは、ICT支援員の配置など人的支援の検討、耐震などへの予算配分の課題などについて意見が出された。
- ・ また、県からは単価を下げるための共同調達の提案があった。

○その他

- ・ 町村会から、空き家対策について、県と連携をしていきたいので、担当者会議を設置して取り組んでいきたい旨の意見が出された。
- ・ 県からは、担当者会議を開催する旨の回答があった。

(4) 閉会

※速報のため事後修正の可能性があります。なお、議事録については
後日公表の予定です。